



# 図書だより 9月号

龍ヶ崎市立中根台中学校

2021. 9. 16発行

文責：竹島



新型コロナウイルスのため、オンライン授業が続き、学校図書館は閉館中です。

図書室の利用再開に向けて、夏季休暇の後半から蔵書点検作業の準備に入り、9月8日（水）に全ての点検を終了しました。蔵書点検では、不明本の冊数を洗い出すとともに、一般書架（図書室で自由に閲覧できる本）から書庫（一時的に別置しておく場所）に移す本、更には今後廃棄する本の選別を同時に行います。

本の貸出しが再開されるまであとわずかだと信じ、秋の読書週間に向けて新たな企画展示コーナーを設ける予定です。また、10月28日（木）～12月16日（木）の期間に、上野の「国際子ども図書館」から本を40冊借りられることになりました。全て「科学への関心」のきっかけになる本ですので楽しみにしてください。

## 月に関する本の紹介！

9月と言えばお月見！



### 世界でいちばん素敵な月の教室 (浦 智史／著)

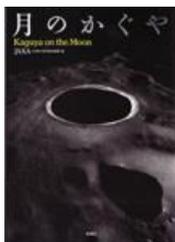
月の写真がどれも最新で美しい！月の成り立ちや秘密など、疑問に思うことを読みやすい文体で、わかりやすく解説しています。

案内をしてくれるウサギのキャラクターもかわいいと評判です。



### 月のきほん (白尾元理／著)

月の疑問がわかりやすく書かれた本。なにしろ「きほん」ですから。いつもあたりまえのように夜空に輝くお月さまですが、実は知らないことが多いと知らされる本でもあります。



今夜、月を観察しよう！

### 月のかぐや (JAXA 宇宙航空研究開発機構／編)

月周回衛星「かぐや」がとらえた鮮明な画像がどれもすばらしいです。また、衛星が「かぐや」と名付けられたことにロマンを感じませんか？本書では、画像のほかにも月と地球の歴史的なかわりを解説していて、「かぐや」の科学的発見について知ることができます。

月

伝記の本です。

### ガリレオと新しい学問 (マチ・ザ イット／著)

教会が絶大な力を持っていた400年以上前のヨーロッパで、新しい学問である科学を追究した天才ガリレオ。彼は精密な望遠鏡を作って月を観察。月の表面がでこぼこで、高い山があることを発見していました。



## 7月～8月に入った新着図書の紹介〔書名／分類番号／（9分類の作者）〕

- いまを生きる論語／123
- 世界を変えるSDGs／331
- 科学者になりたい君へ／518
- 13歳からの環境問題／519
- 和の感情ことば選び辞典／813
- 最後のトリック／913（深水黎一郎）
- 法廷遊戯／913（五十嵐律人）
- 夜明けのすべて／913（瀬尾まいこ）
- 水を縫う／913（寺地はるな）
- 猫を棄てる／913（村上春樹）
- 十一月のマープル／913（戸森しるこ）
- Re:ゼロから始める異世界生活 27巻／913（長月達平）
- ハリネズミは月を見上げる／913（あさのあつこ）
- 目を見て話せない／913（似島鶏）
- タイタン=TITAN／913（野崎まど）
- 春日坂高校漫画研究部 第5号／913（あずまの草）
- おいしくて泣くとき／913（森沢明夫）
- 厨病激発ボーイブライド超新星／913（れるりり）
- 小説弱虫ペダル5巻／913（渡辺航）
- 探偵はもう死んでいる 1～5巻／913（二語十）